

おくやまだ
一般国道307号 (奥山田)
つづきぐんうじたわらちょうおくやまだ
(綴喜郡宇治田原町奥山田)

一般国道307号は、滋賀県彦根市から大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や建設中の新名神高速道路と接続するアクセス道路として京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、緊急輸送道路としての役割も担っています。しかし、当該箇所のりめんの法面は、湧水に起因する法面及び既設構造物に変状が生じており、対策が必要となっています。

このため本事業は、法面部における排水施設の改良や補修を行うことにより、斜面の崩壊を未然に防止し安心・安全な通行環境の確保を図るものです。

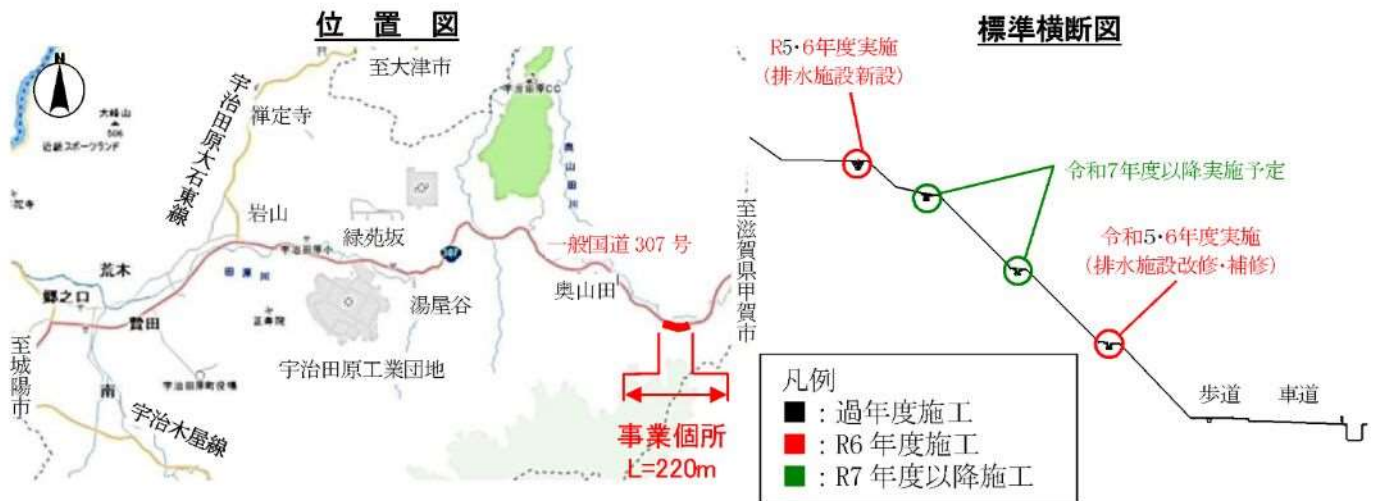
令和6年度は、排水施設の新設や改修・補修を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：R4～ 事業延長：220m 幅員：6.5m(12.0m) 総事業費：約2億円	事業概要：法面調査、 詳細設計 事業費：0.58億円	事業概要：排水施設工 事業費：0.64億円

◎事業効果

- 安心・安全な通行環境を確保します。
- 緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。



現在の状況

